

アジア太平洋エネルギー研究センター 拠出金

平成30年度予算額 **5.6億円 (5.6億円)**

資源エネルギー庁 国際課
03-3501-0598

事業の内容

事業目的・概要

- アジア太平洋経済協力(APEC)のエネルギー専門研究機関であるAPERC (注)を通じて、エネルギー安全保障の強化や低炭素技術の普及に取り組みます。

1. APECにおける、エネルギー効率目標達成を支援するため、APECに加盟する国・地域の省エネルギー・低炭素化政策の相互審査(ピアレビュー)を実施します。
2. 「APEC長期エネルギー需給見通し」の作成や統計整備のための研修生受入・専門家派遣等を実施します。

成果目標

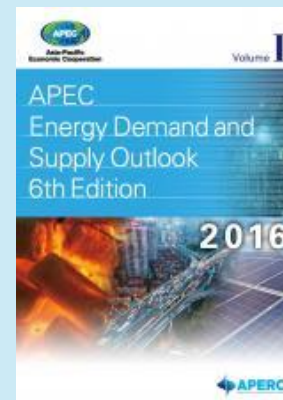
- APEC域内における省エネ・低炭素政策のピアレビューを通じて、我が国が強みを有するエネルギー技術の普及やエネルギー安全保障の強化を図ります。
- 平成47年度までの18年間で、APEC域内におけるエネルギー効率を、2005年比で45%向上することを目指します。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)

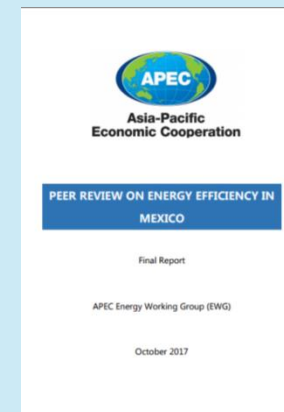


事業イメージ

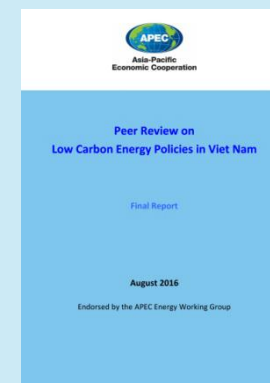
APEC長期エネルギー需給見通し
(第6版)



APEC省エネルギーピアレビュー
報告書 (対象国: メキシコ)



APEC低炭素政策ピアレビュー
報告書 (対象国: ベトナム)



(注) APERCは、アジア太平洋地域におけるエネルギー協力を推進することを目的として、日本の強いイニシアチブの下、平成7年11月のAPEC首脳会合(大阪)において設立が提案され、平成8年7月に設立された。